第十号様式を次のように改める。

第10号様式（第37条関係）

（日本工業規格Ａ列４番）

第10号様式（第37条関係）

海技試験申請書

□ 試験を受験したいので、関係書類を添えて申請します。

①資格種別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級														□三級当		
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級			□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内							□三級当		
通信	□一級	□二級	□三級																			
電子通信	□一級	□二級	□三級	□四級																		

※②試験ID　□□□□□□□

※③受験番号　□□□□

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

④申請者氏名

小文字区分　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → □□☒□ シ ヽ ユ ン

漢字

現住所　〒

TEL　（　　）

⑤出生年月日（元号又は西暦のどちらかの枠内に×印を記入して下さい。）

□平成　□昭和　□大正　□明治　（□1900年）

年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）

□□年　□□月　□□日

⑥性別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）　□男　□女

⑦本籍の都道府県名（漢字）　□□□都道府県

⑨養成施設種別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

	一種					二種				
航海	□三級	□四級	□五級	□三級当		□三級	□四級	□五級	□三級当	
機関	□三級	□六級内		□六級		□三級	□四級	□五級	□六級	
	□三級内	□四級内	□五級内	□三級当		□三級内	□四級内	□五級内	□三級当	

⑧国籍（該当する枠内に×印を記入して下さい。）　□韓国　□朝鮮

その他の国籍はコード番号を記入して下さい。　□□□

⑩同系統現有免許（"0"も記入して下さい。）　□□□　□□□□□□□□□□

（注）免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

⑪受験内容等　受験内容：□筆記　□身体　□口述　／　省略免除：□筆記全部　□身体　□科目

⑫併科試験種別（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

本科	□二級航	□三級航	□四級航	□五級航	□六級航		□三級航当	
	□二級機	□三級機	□四級機	□五級機	□六級機	□内燃	□三級機当	
航海	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級	□三級当	
機関	□一級	□二級	□三級	□四級	□五級	□六級	□三級当	
		□二級内	□三級内	□四級内	□五級内	□六級内		

※⑬試験開始　□□月□□日

※⑭筆記合格　□□月□□日

※⑮身体合格　□□月□□日

※⑯総合合格　□□月□□日

〔注意〕
※印欄は記入しないで下さい。

※⑰受験結果

筆記		合格	不合格	不成立	免除		合格	不合格	不成立	免除
航海	航海	□	□	□	□	法規	□	□	□	□
	運用	□	□	□	□	英語	□	□	□	□
機関	機関1	□	□	□	□	機関3	□	□	□	□
	機関2	□	□	□	□	執務	□	□	□	□
通信又は電子通信						航海	□	□	□	□

身体検査	□一種	□二種	□不合格	□不成立
口述試験	□合格	□不合格	□不成立	□同未納者
総　合	□合格	□不合格	□下級不合格	

附則

1　この省令は、公布の日から施行する。

2　この省令による改正前の船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第十号様式による海技試験申請書については、この省令による改正後の船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第十号様式にかかわらず、当分の間、なおこれを使用することができる。